

【個展のお知らせ】

独自の手法で自らの作品を再構築する池口友理の個展開催

「2021年スーパーの旅」

9月23日（祝・木）よりチグニッタスペースにて開催。

チグニッタスペース（大阪市西区京町堀・株式会社チグニッタ運営）では、9月23日（祝・木）より奈良在住の画家・池口友理の個展「2021年スーパーの旅」を開催いたします。



2009年第13回文化庁メディア芸術祭アート部門・審査委員会推薦作品に選ばれて以降、活動の幅を広げて着実にファンを増やしている画家・池口友理。大好評を博した2021年4月「トーキョーカルチャート by ビームス」（東京）以来の個展となります。



画家の池口友理は、外出制限された暮らしの中で、毎日のスーパー通いに喜びを見出した。やがて、食品から雑貨まで豊富な商品の棚から棚へスーパーを回遊することはもはや「旅」となり心を解放する。スーパーに並ぶカラフルな商品をコミカルに紙に描き切り刻み、さらにその自作の絵を1片ずつ木片に再表現する複雑かつ独自の手法で再構築される池口ワールド炸裂の「スーパー」絵画作品が登場します。



池口は独特の手法で唯一無二の作品を制作する画家です。まず紙に描き、それをバラバラに切り離した1片ずつの絵を木片という異なるメディアムに再表現する複雑かつ独自の手法で「再構築」していきます。まずはこの動画をご覧ください、池口の真面目でユーモラスな人柄と制作をご覧ください。



また、今回は本個展で初の試みとして「静物画」にもチャレンジします。
色、構図、タッチ、視点……。スーパーで売られていたものたちが新たな役割をもって私たちの目を楽しませてくれます。



個展に寄せて by 池口友理

2020年、コロナウィルスで生活に変化がありました。外出は制限されました。毎日スーパーに行くことが楽しみになりました。商品がたくさん並んでいて、カラフルで刺激的な視覚体験です。それはもう宇宙です。以前は山に登ったり、都会に行ったりするが、私にとっての旅でしたが、今はスーパーに行くことが旅です。スーパーの旅をインプットして、私は絵をアウトプットします。

池口友理 プロフィール

画家。京都工芸繊維大学でデザインを学び、国立パリ建築大学ラヴィレット校に1年間留学経験もある。

自分で自分の絵を異なる媒体にリプロダクション（再生産）する。

2009年 第13回文化庁メディア芸術祭アート部門 審査委員会推薦作品

2010年 第144回日図創作図案総合展 経済産業大臣賞

2013年から毎年個展を開催。

2021年4月にトーキョーカルチャートbyビームスで展示以来の個展となる。

今回のチグニッタでの個展は、約28点の作品の展示販売をいたします。ぜひご高覧賜りますよう、お願い申し上げます。

池口友理個展 「2021年スーパーの旅」 A Supermarket Odyssey

会期：2021年9月23日（祝・木）～10月3日（日）

■時間：12：00 – 19：00

■会場：chignitta space（チグニッタ・スペース）

■住所：大阪市西区京町堀 1-13-21 高木ビル 1 階奥

■内容：絵画作品の展示販売

■入場無料・予約不要 / 定休 月曜日

■お問合せ info@chignitta.com

■公式サイト <https://chignitta.com/archives/items/yuriikeguchi09232021>

作家在廊予定：

9月23日（祝・木）、25日（土）、26日（日）、10月2日（土）、3日（日）

ギャラリートーク：

作家による作品解説： 9月25日（土）午後3時頃からスタート

■交通手段

御堂筋線・四ツ橋線 本町駅28番出口から北に徒歩5分、四ツ橋線 肥後橋駅7番出口から南に徒歩5分

■新型コロナウイルス感染症対策に伴い皆様に安心してご来場頂けるようスタッフの指示にご協

力をお
願いい
たしま
す。

本件に関するお問い合わせ先：

株式会社チグニッタ

担当： 笹貫淳子 js@chignitta.com

＊ぜひ貴メディアの読者様にもお知らせくださいませ。

＊取材・画像提供などお気軽にお問い合わせくださいませ。

アートギャラリー、ブック
ストア、カフェ&アイディ
ア。大阪市西区靱公園に面
したコミュニケーションス
ペース「チグニッタ」

